

－ 朝日町地区燃油施設整備事業に関する住民説明会 －

燃油施設整備の事業概要を説明します

- 東日本大震災により被災した漁業用燃油施設は、基幹産業の水産業に欠かせない施設でありながら、現状においても復旧しておらず、湾内に係留している小型タンカーからバージ船（小型運搬船）を經由して漁船に給油する応急的措置により運用されています。
- 気仙沼港に入港する漁船に対して安定的に燃油を供給するためには、湾内で燃油施設の早急な再建を進めることが必要であり、今後の津波災害においても燃油供給機能を維持するために、地震、津波に対して強固な構造の燃油施設を整備する必要があります。
- このことから、朝日町地区において、市が敷地整備及び津波被害防止対策を講じた上で、公募により決定した民間事業者が借り受けて施設を整備し運営する方式とすることにしており、その概要などについて下記により説明会を開催します。

【概要】

- 1 日時** 平成30年1月23日（火） 午後6時から
- 2 会場** 気仙沼市地域交流センター 大ホール
（気仙沼市八日町一丁目1番10号）
- 3 対象** 市民及び関係事業者等
- 4 内容**
 - （1） 施設整備の背景・経緯
 - （2） 施設・安全対策の概要
 - （3） 今後のスケジュール
 - （4） その他